

稲毛ヨットハーバーおよび周辺エリアの民間活力導入に向けた サウンディング調査を実施します

千葉市では、稲毛ヨットハーバーおよび周辺エリアの民間活力導入に向け、サウンディング調査を実施しますので、お知らせします。

1 背景と目的

稲毛ヨットハーバーは、昭和57年の開設以来、本市海洋スポーツ振興の拠点、ディンギーヨットの練習拠点や各種大会の開催会場として活用してきました。

開設後40年以上が経過し、施設の老朽化が進行している中、現在の役割・機能を継承しつつより魅力的な施設としていくため、今後の施設のあり方や施設の改修、管理・運営の事業手法について検討を進めています。

この検討の一環として、民間事業者の参入の可能性を把握するため、サウンディング調査を実施することとしました。

2 実施要領公表・参加申込受付開始日

令和7年11月14日（金）

3 調査の概要（詳細は別添「実施要領」参照）

（1）調査目的（実施要領 p1）

稲毛ヨットハーバーの施設の改修、管理・運営に関する事業への参入意向、条件・課題等の確認を行います。

（2）調査対象区域（実施要領 p2）

稲毛ヨットハーバー（駐車場含む）および周辺園地・広場（サイクリングセンター跡地）

（3）調査方法（実施要領 p6）

民間事業者から提案を募集し、提案の詳細について個別対話を実施します。

＜提案内容＞

【稲毛ヨットハーバーの区域】

①施設・設備の新設、または既存施設の改修・再整備について

②管理・運営業務について

【周辺園地・広場の区域】

自由提案（施設の機能転換、管理・運営業務を含む）

（4）参加資格（実施要領 p8）

官民連携事業の実施主体となる意向を有する法人または法人のグループ（その他条件あり）

4 今後のスケジュール（予定）

令和7年12月 8日	参加申込受付締切
令和8年 1月13日～19日	提案書の受付
20日～31日	個別対話実施
4月以降	調査結果の公表

<参考>稲毛ヨットハーバー概要

①設置年度 昭和57年3月

②設置者 千葉市

③管理者 公益財団法人千葉市スポーツ協会

④主な施設内容

・管理棟（SRC造地上3階建て、延床2033.79㎡）

1階 事務室、休憩室、更衣室、トイレ、シャワー

2階 会議室、講習室、和室、特別会議室

3階 レストラン

屋上 監視塔、展望台

・陸上保管場（568艇）、駐車場（277台）

⑤利用状況

利用者数 約1.3万人（うち、出艇者数 約9,400人） ※令和6年度実績

大会開催 国民体育大会（令和4年とちぎ国体等）、各種ヨットレース



稲毛ヨットハーバー



管理棟・クラブハウス